

今回の、「保幼小連携プログラム3号つながる」では、北九州市内の各施設が実際に取り組んでいる交流事例を、具体的に紹介しています。
 ＜年間計画（1事例）、個別交流（8事例）、情報発信（1事例）＞

年間計画

浅川小学校での年間計画事例

	①子どもの交流計画	②職員（教職員・保育者）の交流計画
第1期 (春)	<p><5月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園での出会い（1年） <p><6月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・浅川保育園に遊びに行こう（1年） ・浅川幼稚園に行こう（2年） 	<p><4月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画打ち合わせ（保・幼・小） <p><5月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年との打ち合わせ（1,2年と保・幼） <p><6月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習参観
第2期 (夏)	<p><7月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園でゲームをしよう（2年） ・シャボン玉であそぼう（1年と幼・小学校にて） ・シャボン玉であそぼう（1年と保・保育園にて） 	<p><夏季休業日中></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修（保育体験） ・職員体育実技研修（小学校体育館） <p><1学期の反省会（保・幼・小）</p>
第3期 (秋)	<p>交流の場所を固定せず、お互いに行き来しながら交流を深めています。</p> <p><10月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋となかよくしよう（1年と幼・公園にて） ・おもちゃパーティー1（2年と保・小学校にて） <p><11月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会に招待しよう（保・幼・小学校にて） 	<p><9月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習参観
第4期 (冬)	<p>交流の内容も、1年間を通して工夫されています。</p> <p><12月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃパーティー2（2年と保・幼・小学校にて） <p><2月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習参観（国語と算数）（保・幼・小学校にて） 	<p><1月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習参観 <p><2月></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の反省会、来年度の計画（保・幼・小）

年間計画で気をつけたこと

- 前年度にある程度、年間計画のすり合わせをしておきました。
- 1年生と年中組（4歳児）とが交流することで、2年生になっても同じ組み合わせで交流ができます。そうすることで継続的な交流となり、活動に深まりも出てきます。
- 秋は各施設ともイベントが多く交流が大変ですが、早め早めに日程調整するなど計画をしつかり立てれば実のある交流ができます。



個別交流

小学校教諭の「保育体験」

行事の概要

(内容)・小学校教諭の保育体験として保育園・幼稚園で実技研修
(手遊び、歌)を行いました。

(場所)・浅川保育園、浅川幼稚園

(人数)・浅川小学校教諭(浅川保育園へ20名、浅川幼稚園へ14名)

ねらい

- ・保育体験を通して、入学前の教育や保育、園児の様子を知ります。
- ・職員間の交流を図ります。

事前打ち合わせ

- ・(4月:1回) 年間計画の打ち合わせの際に夏季休業日中の日程を調整。
- ・(7月:1回) 参加人数、研修内容の打ち合わせ。

浅川保育園・浅川幼稚園
浅川小学校



交流を終えて(ポイントや感想)

- 夏季休業日中の研修なので、4月の打ち合わせ段階で無理のない日程を保育園、幼稚園から出してもらうようにしています。
- 毎年継続することが大切です。この職員研修も3年目を迎え、給食試食、実技研修など内容も少しずつ充実してきました。
- 事前に保育園、幼稚園の方針やカリキュラムなどを把握して研修に参加すれば、見る視点がはっきりするなど深みのある研修になります。

参加した職員から

- 保育園、幼稚園の先生方の、小学校へしっかりついでいきたいという意識を感じました。
- 「小学校への質問コーナー」などがあり、保育園、幼稚園の先生方へ“入学までに子どもたちにしてほしいこと”が伝えられてとてもよかったです。
- イメージとは全然違う、子どもたちは自分のことは自分でしていて驚きました。



個別交流

はじめまして よろしくの会

行事の概要

(内容)・園児・児童の交流の第一歩するために、自己紹介やゲーム大会を行いました。

(場所)・大蔵保育園

(人数)・大蔵保育園(28名)、祝町小学校(1年生:27名)

大蔵保育園
祝町小学校

ねらい

- ・自己紹介をしたり、一緒に遊んだりすることで、これからもっとなかよくなりたいという期待感をもたせます。

事前打ち合わせ

- ・(1回目) 日時・内容の打ち合わせ。
- ・(2回目) プレゼントやゲーム内容についての打ち合わせ。



交流を終えて(ポイントや感想)

- 初めての交流だったので、時間的にも内容的にも無理のない計画を立てました。
- 年度初めから互いに連絡を取り合うようにしていくても、それぞれ行事が多い時期になるとなかなか連絡が取りづらいことがありました。
- 記念写真を撮り、それをそれぞれの教室に飾ることで、交流したことや次の交流を意識することができてよかったです。

参加した子どもの姿

- 卒園した子どもたちは「わあ なつかしいなあ」と声を上げていました。
- お互いにまだ、恥ずかしそうにしている姿が見られることもありましたが、ゲームをしているうちに、打ち解けて話をしている場面も見られました。



個別交流

わくわくあきのスポーツ いん しらのえ

白野江保育園・東郷ひとみ幼稚園
白野江小学校

行事の概要

(内容)・貨物列車、新聞リレー、玉入れをし、園児・児童の交流を行いました。

(場所)・白野江小学校（体育館）

(人数)・白野江保育園（13名）、東郷ひとみ幼稚園（41名）、
白野江小学校（1年生：25名、2年生：17名）

ねらい

- ・交流活動を通して、年長児の小学校への期待感を高め、幼児期から児童期への滑らかな連続性を図ります。
- ・小学生の自覚を促し、規範意識や自己肯定感を高めることにつなげます。

事前打ち合わせ

- ・（保育園・幼稚園へ1回ずつ）時間帯、人数確認、グループ編成、内容の確認、配慮を要する児童等の確認。



交流を終えて（ポイントや感想）

- スムーズに進行できるように、事前に児童の役割を決め、しっかり準備、練習しました。そうすることで子ども達も自信をもつことができます。
- 競争遊技に限られたので、ふれあう時間が少なかったように感じました。
- 他の遊びを少し取り入れ、グループ内の園児と小学生がなかよくなる時間を作ればよかったです。

参加した子どもの姿

- チーム内の園児に優しく接することや世話をすることの大変さを学びながら、小学校の1、2年生は年上としての自覚をもつことができました。
- ゲーム（スポーツ）をする中で、園児たちは次第に表情が和やかになり、会の終わりには小学生と打ち解けてなかよく会話をしていました。



個別交流

秋の自然に親しみ、自然物でおもちゃを作って遊ぼう

石峰保育所・若松幼稚園
藤木小学校

行事の概要

(内容)・おもちゃの材料集め、製作を行ない、作ったものでの遊びにより園児・児童の交流を行いました。

(場所)・近隣の桜公園、藤木小学校

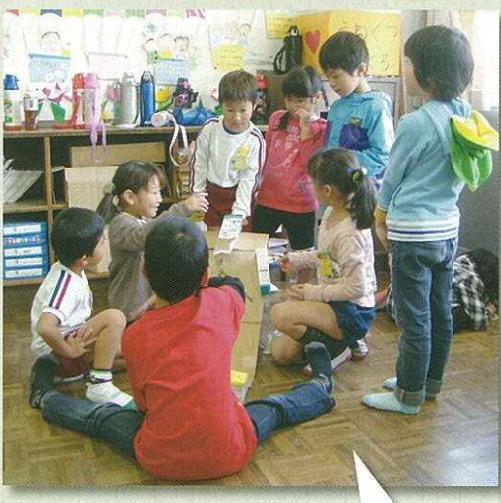
(人数)・石峰保育園（5歳児：24名）、若松幼稚園（年長：11名）、
藤木小学校（1年生：41名）

ねらい

- ・おもちゃ作りやそれらを使った遊びと一緒に楽しむことで、児童と園児のかかわりをつくります。

事前打ち合わせ

- ・（年度当初）話し合いをし、継続的に行える内容を考え実践。
- ・（夏休み）具体的な活動の方向性などを共通理解。活動前にそれぞれで準備や意欲の育成を図る。
- ・（活動前）職員間での打ち合わせ。



交流を終えて（ポイントや感想）

- 年度当初に大まかな年間計画を立てておくと、教育課程や指導計画に位置付けて、見通しをもって進められます。
- 交流を意義あるものにするため、「ねらい」を互いに理解した上で進めることができます。
- 意見を言い合えるような関係にまだなっていなかったので、来年はもうと思いを伝えられるようになればと思います。

参加した子どもの姿

- 製作活動で、「○○ちゃん、すごいね」「その遊びは楽しそうやね」など、相互に関心をもったり、人の工夫しているところなどに刺激を受けて自分の製作物を改善したり、工夫したりする姿がありました。



個別交流

ふるさとふれあい収穫祭

行事の概要

(内容)・児童と園児との遊び交流と、「ふるさとふれあい収穫祭」での会食を行いました。

(場所)・すがお小学校（運動場、体育館）

(人数)・おぶね保育園（複数名）、すがお小学校（1年生～6年生：90名）

ねらい

・「ふるさとふれあい収穫祭」に園児を招き、小学校で収穫した米、小麦、野菜で作ったご飯とだんご汁を食べ、収穫の喜びを共に感じ得ることができるようにします。

事前打ち合わせ

- ・(1回目)電話連絡で、日程を知らせる。
- ・(2回目)打ち合わせで、日時や活動内容等（調理から会食までの間にする遊びについて）の確認をする。

おぶね保育園
すがお小学校



交流を終えて（ポイントや感想）

- 通年で交流を行っているのは4年生ですが、この日は会食の準備の間1年生から3年生の児童との遊び交流を行いました。最初、戸惑っていた園児も、すぐに慣れて楽しく活動することができ、時に異なる学年児童との交流も、保幼小連携には有効だと思います。
- 園児とテーブルの高さが合わず、同じグループでも別々のテーブルで食事をしました。同じテーブルで一緒に食事ができるように工夫すれば、もっと積極的に園児に声かけができたと思います。

参加した子どもの姿

- 遊び交流や会食で「いっしょに逃げよう、こっちにいで」、「きちんと『いただきます』と言おうね」、「おいしいね、ゆっくり食べてね」など、小学生が園児に声かけする姿があちこちで見られました。



個別交流

あきのあそび ゆうえんち

行事の概要

(内容)・児童が自分たちの考えた内容（シートゲーム、さかなつり、あきのつくりもの、ボウリングなど）で幼稚園児と交流を行いました。

(場所)・大谷小学校（体育館）

(人数)・第二明泉寺幼稚園（年少～年長67名）、大谷小学校（1年生：63名）

ねらい

・小学1年生と幼稚園児が一緒に遊ぶことを通して、お互いに親しみをもつことができるようになります。

事前打ち合わせ

- ・(7月)日程設定、支援を要する子どもの連絡等。
- ・(10月)遊びの計画、主な活動の流れ等。

第二明泉寺幼稚園
大谷小学校



交流を終えて（ポイントや感想）

- 小学1年生と園児がペアを作り各遊び場と一緒に遊ぶことで、普段の生活にまで話題が広がるなど、互いに親しみを深めることができました。
- 幼稚園児の人数がやや多かったので、対象を年長・年中に絞り、遊び場に1年生がつくなどの方法も検討したいと思います。

参加した子どもの姿

- わたしは、すみれさんの女子といっしょに、ころころおどしあなゲームにいたら、すみれさんがあたりにいたので、「すごいなあ おめでとう。」と口からかってにでていました。また、いっしょにいつかあそびたいです。ようちえんのみんな、おゆうぎかいのおどりがんばってください。

（小学1年生「ふりかえりカード」より）



個別交流

お店集会をひらこう

陣原保育所・穴生幼稚園
穴生小学校

行事の概要

(内容)・1年生が生活科で作成したおもちゃを利用したお店を開き、園児がそれらをお客として回りました。

(場所)・穴生小学校(体育館)

(人数)・陣原保育所(25名)、穴生幼稚園(14名)、穴生小学校(1年生:27名)

ねらい

・1年生児童には交流会(お店集会)の企画・運営を行うことで、自分の成長について気付いてもらい、就学前の園児には、小学校に対するイメージや憧れをもってもらいます。

事前打ち合わせ

・(日程調整の連絡)電話で1回、年間行事を見据えた実施日の確認。
・(内容の打ち合わせ)電話で1回、時間配分や当日の動きなどの確認。



交流を終えて(ポイントや感想)

- 園児たちが少しでも安心して楽しくお店を回ることができるよう保育所、幼稚園の方へ、二人一組、もしくは小グループで行動するようお願いしました。
- 体育館は寒いので、子ども達が寒さを気にしないで交流できるように、10月上旬で日程が組めればよいと考えます。

参加した子どもの姿

- 1年生は、園児にゲームの説明や「上手にできたね。」などの声かけができたことに自尊心を感じていました。
- 多くの園児が、小学校ではいろいろなことができて楽しそうという感想を述べ、また、しっかりした1年生の姿を見て、小学生への憧れをもつことができました。



個別交流

入学するのが楽しみね！

霧ヶ丘幼稚園
霧ヶ丘小学校

行事の概要

(内容)・クイズや歌、遊びを通して園児・児童の交流を行いました。

(場所)・霧ヶ丘小学校(体育館)

(人数)・霧ヶ丘幼稚園(年長:108名、担任等5名)、
霧ヶ丘小学校(2年生:106名、担任等6名)

ねらい

・児童は自分の成長した姿を見てもらい、自信や希望をもって意欲的に生活できるようにします。
・年長児に入学してからの1年間の行事を紹介することで、小学校生活への興味、関心を深めてもらい、1年生になることへの喜びや期待感をもつようにします。

事前打ち合わせ

・(一学期)電話で日程の調整。
・(交流前)電話で時間、内容等の打ち合わせ。



交流を終えて(ポイントや感想)

- 園児に説明をするときなど、幼稚園の先生から話したほうが理解しやすいと感じました。
- 楽しい交流は瞬く間に過ぎてしまい、時間が足りなくなりましたが、柔軟に対応し延長することができました。
- 年に一度の交流会ですが、工夫次第で関わりの深い交流になることを実感しました。

参加した子どもの姿

- 「お姉ちゃん大きくてね、あつたかくてね、いいにおいがしたんよ！」、「お兄ちゃん、やさしかったよ」、「幼稚園の子、かわいかったね～」、「早く入学してこないかな」など、たくさんの声が聞かれ大変好評でした。

